

平成23年度「校外へ公開する研究授業」実施報告書

学校名	松川	課程	(全)・定午前午後夜ⅠⅡⅢ・通
-----	----	----	-----------------

本年度実施した「校外の人々を対象とした研究授業」について、次のとおり本校ホームページに掲載したことを報告します。

ホームページ掲載日	平成23年12月1日(木)						
実施年月日(曜)	平成23年11月26日(土)						
授業時間(時限)	第3時限(11時～11時50分)						
公開学年・公開教科(公開授業名)	3年・英語(リーディング)・E講座						
授業者名	英語科 中村 邦彦 教諭						
形態	教育実習・初任研・10年研・ <u>その他</u> (自主研修)(○をつける)						
授業公開対象者	上下伊那地区中学・高等学校 英語教諭						
授業参観者数	校内		校外			その他 ()	合計
	教職員	保護者	教職員	地域住民等	生徒		
	4人	0人	4人	0人	10人	0人	18人
校外の人々の参観にあたって特に配慮した取組	<ul style="list-style-type: none"> 参加者の利便性を考慮し、授業公開に併せて実施した。 事前に、案内と指導案等を所属長宛にファックスまたはメール送信した。 						
授業研究会の時間・参加者の範囲・参加人数・参加者から出された主な感想・意見	<ul style="list-style-type: none"> 12時～12時30分 研究授業参観者のうち、4名 授業を英語で行い、生徒が授業をリードする生徒主体の授業になっており、ゴールが明確であった。 4技能を取り入れたリーディングの授業であった。 事前に準備したプリントを教材として活用し、英文に何度も繰り返し触れたことは良かった。 						
成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> Q&AのQuestionがやや長く、難しいので、もっと易しいものを多用するなどの工夫があると良かったのでは。 文字だけでなく、Visual aidを用いて、簡単なQ&Aを準備するのも一つの方法であろう。 						

(注)「校外へ公開する研究授業」実施後、その都度直ちに、内容を各校ホームページに掲載するとともに、それと同様のものを電子メールの添付ファイルで送付してください。様式については、これ以外の項目を付け加えるなど、各校で工夫していただいて結構です。